

マイブランド
野菜を作ろう!

5月

菜園くらぶ

監修/帖地 近行



用意するもの(1㎡当たり)

- 種ショウガ ■苦土石灰100g
- 元肥(完熟堆肥3kg、化成肥料50g(2握り)、硫酸カリ25g(一握り)または草木灰)
- 追肥(化成肥料25g(一握り))
- 敷きわらまたは枯れ草

栽培カレンダー

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
植え付け											
											収穫

「ショウガ科・熱帯アジア原産」

夏に葉ショウガ、秋に根ショウガ、冬には種ショウガと季節ごとに味わうことができ、魚料理や中華料理には欠かせない野菜の一つです。掘りたての味は格別で、プランターでも簡単に作ることができます。



ショウガ

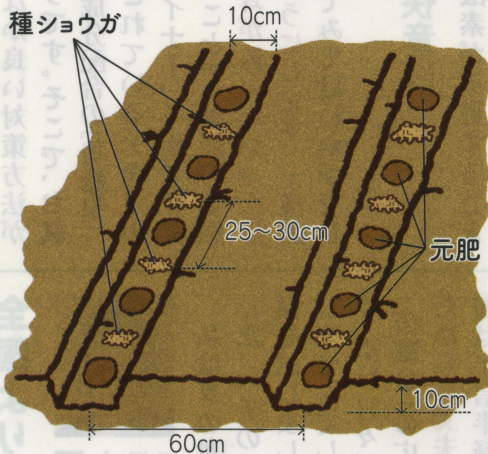
栽培手順

1 植え付け

植え付けの2週間前に苦土石灰を全面に施し、よく耕しておく。2週間後に深さ・幅とも10cmほどの溝を掘り、種ショウガを25〜30cm間隔に芽がある方を上に向けて並べる。

※種ショウガは大きいので芽を2つか3つ付けて小さく割る。

種と種の間は元肥を小分けにして施し、周囲の土を溝全体に約5cm被せる。水が流れ出さない程度まで灌水し、乾燥しないようわらや枯れ草を被せる。



2 管理

・植え付け後発芽するまで1カ月ぐらいかかるので除草に努め、乾燥しないよう注意する。雨が降ったとき水たまりができるような場所では生育が悪く、腐りやすいので排水に努める。

3 収穫

夏に根元が赤くなれば、葉ショウガとして収穫できる。秋に茎葉が枯れてきたら掘り上げ、1株に10本ほど出ている芽を根元から切り離し、風通しのいい日陰で乾かす。すぐ使わない分は土を落として新聞紙やもみ殻などに包んで貯蔵する。

・追肥：1回目は発芽して本葉が出たころに株の片側に、2回目はその3週間後に1回目は反対側に施す。1回目は株元から10cm程度離れた位置に筋まきして土寄せする。2回目は15cm程度離れた位置に施し、株元に土寄せする。※夏は灌水を兼ねて10〜15日ごとに液肥を与えると効果的。

※追肥・土寄せを終えたら乾燥しないように溝にわらや枯れ草をたくさん敷く。

ポイント

- ・暖かくなってから植える。
- ・排水を良くする。
- ・乾燥させない。